

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成22年4月30日

【四半期会計期間】 第10期第2四半期（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

【会社名】 エムスリー株式会社
(旧会社名 ソネット・エムスリー株式会社)

【英訳名】 M3, Inc.
(旧英訳名 So-net M3, Inc.)
(注) 平成21年6月22日開催の第9回定時株主総会の決議により、平成22年1月1日付で会社名を上記の通り変更しました。

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 谷 村 格

【本店の所在の場所】 東京都港区芝大門二丁目5番5号

【電話番号】 03 (5408) 0800 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 永 田 朋 之

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝大門二丁目5番5号

【電話番号】 03 (5408) 0800 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 永 田 朋 之

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社の連結子会社であるメビックス株式会社（以下「メビックス」という）において、当社連結子会社化以前の過年度の決算において、売上高の前倒し計上等の不適切と思われる会計処理があったことが判明いたしました。当社では、専門家による外部調査委員会を設置し、これに係る調査結果の報告を受けて検証、検討を行った結果、不適切な会計処理のあった決算期に遡って当社の連結子会社化以前のメビックスの決算の訂正を行いました。

このメビックスにおける決算訂正処理により、当社がメビックスを連結子会社化するにあたり計上したのれん及び連結子会社化後の財務諸表に影響が生じることから、当社連結決算を訂正いたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成21年11月12日付で提出いたしました第10期第2四半期（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものです。また、四半期連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、あわせて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出しております。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、あらた監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 生産、受注及び販売の状況

(2) 受注実績

(3) 販売実績

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) 資産、負債及び純資産の状況

(3) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

所在地別セグメント情報

海外売上高

(企業結合等関係)

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第9期 第2四半期連結 累計期間	第10期 第2四半期連結 累計期間	第9期 第2四半期連結 会計期間	第10期 第2四半期連結 会計期間	第9期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	4,094,841	<u>5,001,823</u>	2,128,275	<u>2,802,424</u>	8,534,933
経常利益 (千円)	1,970,412	<u>2,058,729</u>	1,017,425	<u>981,072</u>	4,170,963
四半期(当期)純利益 (千円)	1,063,034	<u>1,187,921</u>	537,770	<u>573,570</u>	2,363,272
純資産額 (千円)	—	—	8,777,337	<u>10,576,996</u>	10,214,827
総資産額 (千円)	—	—	10,807,969	<u>13,966,882</u>	12,542,583
1株当たり純資産額 (円)	—	—	32,850.15	<u>39,323.95</u>	38,331.94
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	4,072.51	<u>4,539.63</u>	2,059.44	<u>2,191.79</u>	9,048.58
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	4,017.00	<u>4,514.29</u>	2,032.03	<u>2,167.59</u>	8,932.03
自己資本比率 (%)	—	—	79.4	<u>73.7</u>	80.0
営業活動によるキャッシ ュ・フロー (千円)	643,379	1,220,614	—	—	2,055,657
投資活動によるキャッシ ュ・フロー (千円)	△119,078	△1,940,249	—	—	△53,487
財務活動によるキャッシ ュ・フロー (千円)	△764,436	△806,396	—	—	△740,871
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	6,498,709	6,464,675	8,001,977
従業員数 (名)	—	—	116	237	132

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)

回次	第9期 第2四半期連結 累計期間	第10期 第2四半期連結 累計期間	第9期 第2四半期連結 会計期間	第10期 第2四半期連結 会計期間	第9期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	4,094,841	5,030,819	2,128,275	2,831,420	8,534,933
経常利益 (千円)	1,970,412	2,040,443	1,017,425	962,785	4,170,963
四半期(当期)純利益 (千円)	1,063,034	1,125,243	537,770	510,892	2,363,272
純資産額 (千円)	—	—	8,777,337	10,514,318	10,214,827
総資産額 (千円)	—	—	10,807,969	14,165,328	12,542,583
1株当たり純資産額 (円)	—	—	32,850.15	39,084.44	38,331.94
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	4,072.51	4,300.11	2,059.44	1,952.28	9,048.58
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	4,017.00	4,276.10	2,032.03	1,930.72	8,932.03
自己資本比率 (%)	—	—	79.4	72.2	80.0
営業活動によるキャッシ ュ・フロー (千円)	643,379	1,220,614	—	—	2,055,657
投資活動によるキャッシ ュ・フロー (千円)	△119,078	△1,940,249	—	—	△53,487
財務活動によるキャッシ ュ・フロー (千円)	△764,436	△806,396	—	—	△740,871
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	6,498,709	6,464,675	8,001,977
従業員数 (名)	—	—	116	237	132

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(2) 受注実績

当第2四半期連結会計期間における受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

(訂正前)

事業の種類別セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療ポータル	—	—	—	—
エビデンスソリューション	122,504	—	4,242,972	—
合計	122,504	—	4,242,972	—

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 医療ポータルセグメントにおいては、受注生産を行っていないため記載しておりません。

3 第1四半期連結会計期間より、メビックス株式会社を新たに連結の範囲に含めたことに伴い、エビデンスソリューションセグメントを新設したため、受注高及び受注残高の前年同四半期比は記載しておりません。

4 エビデンスソリューションセグメントにおいては、学会、研究会、特定公益法人及び大学等が顧客の中心であり、契約における手続が多岐に渡ることを背景に、契約を締結することを前提に契約締結以前よりサービス活動を開始しています。そこで、契約の締結可能性を十分検討の上、契約できると判断した案件について、受注として認識しています。なお、当第2四半期連結会計期間において、環境変化等による当初契約条件等の見直しに伴う減額分を受注残高より控除しています。

(訂正後)

事業の種類別セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療ポータル	—	—	—	—
エビデンスソリューション	122,504	—	5,052,667	—
合計	122,504	—	5,052,667	—

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 医療ポータルセグメントにおいては、受注生産を行っていないため記載しておりません。

3 第1四半期連結会計期間より、メビックス株式会社を新たに連結の範囲に含めたことに伴い、エビデンスソリューションセグメントを新設したため、受注高及び受注残高の前年同四半期比は記載しておりません。

4 エビデンスソリューションセグメントにおいては、学会、研究会、特定公益法人及び大学等が顧客の中心であり、契約における手続が多岐に渡ることを背景に、契約を締結することを前提に契約締結以前よりサービス活動を開始しています。そこで、契約の締結可能性を十分検討の上、契約できると判断した案件について、受注として認識しています。なお、当第2四半期連結会計期間において、環境変化等による当初契約条件等の見直しに伴う減額分を受注残高より控除しています。

(3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

(訂正前)

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
医療ポータル (千円)	2,391,548	+12.4
エビデンスソリューション (千円)	410,876	—
合計	2,802,424	+31.7

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 第1四半期連結会計期間より、メビックス株式会社を新たに連結の範囲に含めたことに伴い、従来のインターネットを利用した医療関連事業を「医療ポータル」セグメントとし、メビックス株式会社の連結化に伴い新たに加わる大規模臨床研究支援事業等を「エビデンスソリューション」セグメントとしました。そのため、エビデンスソリューションセグメントの前年同四半期比は記載しておりません。

3 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、前第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結会計期間における各販売先への当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しています。

(訂正後)

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
医療ポータル (千円)	2,391,548	+12.4
エビデンスソリューション (千円)	439,872	—
合計	2,831,420	+33.0

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 第1四半期連結会計期間より、メビックス株式会社を新たに連結の範囲に含めたことに伴い、従来のインターネットを利用した医療関連事業を「医療ポータル」セグメントとし、メビックス株式会社の連結化に伴い新たに加わる大規模臨床研究支援事業等を「エビデンスソリューション」セグメントとしました。そのため、エビデンスソリューションセグメントの前年同四半期比は記載しておりません。

3 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、前第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結会計期間における各販売先への当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しています。

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(省略)

(訂正前)

(当期の業績)

(単位：百万円)

	平成21年3月期 第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	平成22年3月期 第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	比較増減		(参考) 平成21年3月期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高	2,128	2,802	+674	+31.7%	8,534
営業利益	940	1,013	+72	+7.7%	3,990
経常利益	1,017	981	△36	△3.6%	4,170
四半期(当期)純利益	537	573	+35	+6.7%	2,363

(事業の種類別セグメントの業績)

(単位：百万円)

		平成21年3月期 第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	平成22年3月期 第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	比較増減		(参考) 平成21年3月期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
医療 ポータル	医療関連会社マーケ ティング支援	1,477	1,601	+124	+8.4%	5,812
	調査	268	301	+32	+12.3%	1,052
	その他	382	488	+105	+27.7%	1,669
	売上高	2,128	2,391	+263	+12.4%	8,534
	営業利益	940	1,271	+330	+35.2%	3,990
エビデ ンスソ リューション	売上高	—	410	—	—	—
	営業利益	—	△159	—	—	—

(訂正後)

(当期の業績)

(単位：百万円)

	平成21年3月期 第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	平成22年3月期 第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	比較増減		(参考) 平成21年3月期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高	2,128	2,831	+703	+33.0%	8,534
営業利益	940	994	+54	+5.8%	3,990
経常利益	1,017	962	△54	△5.4%	4,170
四半期(当期)純利益	537	510	△26	△5.0%	2,363

(事業の種類別セグメントの業績)

(単位：百万円)

		平成21年3月期 第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	平成22年3月期 第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	比較増減		(参考) 平成21年3月期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
医療 ポータル	医療関連会社マーケ ティング支援	1,477	1,601	+124	+8.4%	5,812
	調査	268	301	+32	+12.3%	1,052
	その他	382	488	+105	+27.7%	1,669
	売上高	2,128	2,391	+263	+12.4%	8,534
	営業利益	940	1,271	+330	+35.2%	3,990
エビデ ンスソ リューション	売上高	—	439	—	—	—
	営業利益	—	△178	—	—	—

(省略)

(訂正前)

エビデンスソリューションセグメントは、既存の大規模臨床試験の契約に伴う収益が中心となり、売上高は410百万円となりました。

以上の結果、売上高は、2,802百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

売上原価については、メビックスの新規連結による影響（348百万円増加）等の要因により、868百万円（前年同期比76.5%増）となりました。

販売費及び一般管理費については、メビックスの新規連結による影響（200百万円増加）の他、医療ポータルセグメントにおける業容拡大に伴う人件費や会員向けポイント関連費用の増加等の要因により、920百万円（前年同期比32.4%増）となりました。

これらの結果、営業利益は1,013百万円（前年同期比7.7%増）、経常利益は981百万円（同3.6%減）、四半期純利益は573百万円（同6.7%増）となりました。

また、医療ポータルセグメントは営業利益1,271百万円、エビデンスソリューションセグメントは営業損失159百万円を計上しました。

(訂正後)

エビデンスソリューションセグメントは、既存の大規模臨床試験の契約に伴う収益が中心となり、売上高は439百万円となりました。

以上の結果、売上高は、2,831百万円（前年同期比33.0%増）となりました。

売上原価については、メビックスの新規連結による影響（381百万円増加）等の要因により、901百万円（前年同期比83.2%増）となりました。

販売費及び一般管理費については、メビックスの新規連結による影響（210百万円増加）の他、医療ポータルセグメントにおける業容拡大に伴う人件費や会員向けポイント関連費用の増加等の要因により、935百万円（前年同期比34.4%増）となりました。

これらの結果、営業利益は994百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益は962百万円（同5.4%減）、四半期純利益は510百万円（同5.0%減）となりました。

また、医療ポータルセグメントは営業利益1,271百万円、エビデンスソリューションセグメントは営業損失178百万円を計上しました。

(所在地別セグメントの業績)

① 日本

(訂正前)

国内は、医療関連会社マーケティング支援分野、調査分野、その他分野とも好調に推移したほか、メビックスの新規連結の影響により、売上高2,591百万円（前年同期比33.7%増）、営業利益1,120百万円（同8.2%増）となりました。

(訂正後)

国内は、医療関連会社マーケティング支援分野、調査分野、その他分野とも好調に推移したほか、メビックスの新規連結の影響により、売上高2,620百万円（前年同期比35.2%増）、営業利益1,102百万円（同6.4%増）となりました。

(2) 資産、負債及び純資産の状況

(訂正前)

資産合計は、前連結会計年度末比1,424百万円増の13,966百万円となりました。メビックス株式会社（以下「メビックス」という）に対する公開買付けの実施等により現金及び預金が1,467百万円減少し、メビックスの新規連結の影響等により売掛金が953百万円増加したものの、流動資産は前連結会計年度末比35百万円減の10,053百万円となりました。またメビックスの子会社化に伴いのれんを1,002百万円計上したことを主な要因に、固定資産は前連結会計年度末比1,459百万円増の3,913百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比1,062百万円増の3,389百万円となりました。メビックスの新規連結の影響等で買掛金が417百万円増加したこと等により、流動負債は前連結会計年度末比976百万円増の2,987百万円となりました。固定負債は、米国SmartestDoc事業の買収に伴う将来債務の公正価値を計上したことを主な要因に、前連結会計年度末比85百万円増の402百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末比362百万円増の10,576百万円となりました。剰余金配当863百万円を行った一方、四半期純利益1,187百万円を計上したことにより利益剰余金が324百万円増加したことが主な要因です。

(訂正後)

資産合計は、前連結会計年度末比1,622百万円増の14,165百万円となりました。メビックス株式会社（以下「メビックス」という）に対する公開買付けの実施等により現金及び預金が1,467百万円減少し、メビックスの新規連結の影響等により売掛金が375百万円増加したものの、流動資産は前連結会計年度末比742百万円減の9,346百万円となりました。またメビックスの子会社化に伴いのれんを1,912百万円計上したことを主な要因に、固定資産は前連結会計年度末比2,364百万円増の4,818百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比1,323百万円増の3,651百万円となりました。メビックスの新規連結の影響等で買掛金が449百万円増加したこと等により、流動負債は前連結会計年度末比1,237百万円増の3,248百万円となりました。固定負債は、米国SmartestDoc事業の買収に伴う将来債務の公正価値を計上したことを主な要因に、前連結会計年度末比85百万円増の402百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末比299百万円増の10,514百万円となりました。剰余金配当863百万円を行った一方、四半期純利益1,125百万円を計上したことにより利益剰余金が261百万円増加したことが主な要因です。

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、第1四半期連結会計期間末残高より535百万円増加し、6,464百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、790百万円の収入（前年同期比36百万円の収入減）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益995百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、238百万円の支出（前年同期比255百万円の支出増）となりました。メビックス株式会社の事務所移転に伴う敷金及び保証金の差入による支出76百万円が発生しています。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5百万円の支出（前年同期比3百万円の支出減）となりました。収入の主な内訳は、ケルコム株式会社の第三者割当増資等に伴う少数株主による株式発行による収入32百万円であり、支出の主な内訳は、配当金の支払27百万円です。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、第1四半期連結会計期間末残高より535百万円増加し、6,464百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、790百万円の収入（前年同期比36百万円の収入減）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益976百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、238百万円の支出（前年同期比255百万円の支出増）となりました。メビックス株式会社の事務所移転に伴う敷金及び保証金の差入による支出76百万円が発生しています。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5百万円の支出（前年同期比3百万円の支出減）となりました。収入の主な内訳は、ケルコム株式会社の第三者割当増資等に伴う少数株主による株式発行による収入32百万円であり、支出の主な内訳は、配当金の支払27百万円です。

第5【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）及び前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年9月30日）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年9月30日）に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）及び前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年9月30日）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年9月30日）に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、あらた監査法人による四半期レビューを受け、四半期レビュー報告書を受領しています。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,723,714	8,191,260
売掛金	2,403,283	1,449,350
商品	6,264	2,025
仕掛品	133,327	41,505
その他	789,030	405,586
貸倒引当金	△2,284	△781
流動資産合計	10,053,334	10,088,948
固定資産		
有形固定資産	※1 188,243	※1 65,988
無形固定資産		
のれん	1,876,141	783,665
その他	305,389	195,557
無形固定資産合計	2,181,530	979,223
投資その他の資産		
投資有価証券	1,025,904	1,173,613
その他	517,869	234,808
投資その他の資産合計	1,543,774	1,408,422
固定資産合計	3,913,547	2,453,634
資産合計	13,966,882	12,542,583
負債の部		
流動負債		
買掛金	528,548	110,967
未払法人税等	963,278	934,442
ポイント引当金	369,604	314,961
その他の引当金	54,749	47,648
その他	1,071,515	603,085
流動負債合計	2,987,695	2,011,105
固定負債		
退職給付引当金	6,824	4,426
繰延税金負債	262,286	311,137
その他	133,078	1,085
固定負債合計	402,190	316,650
負債合計	3,389,886	2,327,755
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,189,651	1,187,576
資本剰余金	1,418,046	1,415,971
利益剰余金	7,341,419	7,016,995
株主資本合計	9,949,117	9,620,543
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	420,826	497,481
為替換算調整勘定	△79,259	△87,859
評価・換算差額等合計	341,566	409,622
新株予約権	23,310	12,901
少数株主持分	263,001	171,759
純資産合計	10,576,996	10,214,827
負債純資産合計	13,966,882	12,542,583

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,723,714	8,191,260
売掛金	<u>1,825,301</u>	1,449,350
商品	6,264	2,025
仕掛品	<u>121,738</u>	41,505
その他	<u>671,988</u>	405,586
貸倒引当金	<u>△2,284</u>	<u>△781</u>
流動資産合計	<u>9,346,722</u>	<u>10,088,948</u>
固定資産		
有形固定資産	※1 188,243	※1 65,988
無形固定資産		
のれん	<u>2,781,391</u>	783,665
その他	305,389	195,557
無形固定資産合計	<u>3,086,780</u>	<u>979,223</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	1,025,904	1,173,613
その他	<u>517,677</u>	234,808
投資その他の資産合計	<u>1,543,581</u>	<u>1,408,422</u>
固定資産合計	<u>4,818,605</u>	<u>2,453,634</u>
資産合計	<u>14,165,328</u>	<u>12,542,583</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	560,471	110,967
未払法人税等	963,278	934,442
ポイント引当金	369,604	314,961
その他の引当金	54,749	47,648
その他	<u>1,300,716</u>	603,085
流動負債合計	<u>3,248,819</u>	<u>2,011,105</u>
固定負債		
退職給付引当金	6,824	4,426
繰延税金負債	262,286	311,137
その他	133,078	1,085
固定負債合計	<u>402,190</u>	<u>316,650</u>
負債合計	<u>3,651,009</u>	<u>2,327,755</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,189,651	1,187,576
資本剰余金	1,418,046	1,415,971
利益剰余金	<u>7,278,741</u>	<u>7,016,995</u>
株主資本合計	<u>9,886,439</u>	<u>9,620,543</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	420,826	497,481
為替換算調整勘定	<u>△79,259</u>	<u>△87,859</u>
評価・換算差額等合計	<u>341,566</u>	<u>409,622</u>
新株予約権	23,310	12,901
少数株主持分	263,001	171,759
純資産合計	<u>10,514,318</u>	<u>10,214,827</u>
負債純資産合計	<u>14,165,328</u>	<u>12,542,583</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	4,094,841	5,001,823
売上原価	946,144	1,346,185
売上総利益	3,148,697	3,655,637
販売費及び一般管理費	※1 1,289,936	※1 1,578,141
営業利益	1,858,760	2,077,495
営業外収益		
受取利息	25,110	10,705
投資有価証券売却益	75,576	6,226
その他	18,123	5,645
営業外収益合計	118,810	22,577
営業外費用		
為替差損	—	29,783
持分法による投資損失	5,119	—
投資事業組合運用損	1,878	—
その他	161	11,559
営業外費用合計	7,159	41,343
経常利益	1,970,412	2,058,729
特別利益		
持分変動利益	—	19,993
特別利益合計	—	19,993
特別損失		
持分変動損失	—	5,430
減損損失	12,309	—
特別損失合計	12,309	5,430
税金等調整前四半期純利益	1,958,103	2,073,292
法人税、住民税及び事業税	841,741	956,200
法人税等調整額	43,624	△70,018
法人税等合計	885,366	886,181
少数株主利益又は少数株主損失(△)	9,702	△810
四半期純利益	1,063,034	1,187,921

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,094,841	5,030,819
売上原価	946,144	1,379,244
売上総利益	3,148,697	3,651,574
販売費及び一般管理費	※1 1,289,936	※1 1,592,365
営業利益	1,858,760	2,059,209
営業外収益		
受取利息	25,110	10,705
投資有価証券売却益	75,576	6,226
その他	18,123	5,645
営業外収益合計	118,810	22,577
営業外費用		
為替差損	—	29,783
持分法による投資損失	5,119	—
投資事業組合運用損	1,878	—
その他	161	11,559
営業外費用合計	7,159	41,343
経常利益	1,970,412	2,040,443
特別利益		
持分変動利益	—	19,993
特別利益合計	—	19,993
特別損失		
持分変動損失	—	6,130
減損損失	12,309	—
特別損失合計	12,309	6,130
税金等調整前四半期純利益	1,958,103	2,054,307
法人税、住民税及び事業税	841,741	956,200
法人税等調整額	43,624	△18,920
法人税等合計	885,366	937,279
少数株主利益又は少数株主損失(△)	9,702	△8,215
四半期純利益	1,063,034	1,125,243

【第2四半期連結会計期間】
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	2,128,275	2,802,424
売上原価	491,934	868,386
売上総利益	1,636,340	1,934,038
販売費及び一般管理費	※1 695,565	※1 920,795
営業利益	940,774	1,013,243
営業外収益		
受取利息	—	4,616
投資有価証券売却益	75,576	2,831
その他	15,519	2,914
営業外収益合計	91,095	10,363
営業外費用		
為替差損	8,412	24,993
持分法による投資損失	3,998	10,234
その他	2,032	7,306
営業外費用合計	14,444	42,534
経常利益	1,017,425	981,072
特別利益		
持分変動利益	—	19,993
特別利益合計	—	19,993
特別損失		
持分変動損失	—	5,430
減損損失	12,309	—
特別損失合計	12,309	5,430
税金等調整前四半期純利益	1,005,116	995,634
法人税、住民税及び事業税	510,469	551,932
法人税等調整額	△50,085	△123,926
法人税等合計	460,384	428,005
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	6,961	△5,940
四半期純利益	537,770	573,570

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	2,128,275	2,831,420
売上原価	491,934	901,444
売上総利益	1,636,340	1,929,975
販売費及び一般管理費	※1 695,565	※1 935,018
営業利益	940,774	994,957
営業外収益		
受取利息	—	4,616
投資有価証券売却益	75,576	2,831
その他	15,519	2,914
営業外収益合計	91,095	10,363
営業外費用		
為替差損	8,412	24,993
持分法による投資損失	3,998	10,234
その他	2,032	7,306
営業外費用合計	14,444	42,534
経常利益	1,017,425	962,785
特別利益		
持分変動利益	—	19,993
特別利益合計	—	19,993
特別損失		
持分変動損失	—	6,130
減損損失	12,309	—
特別損失合計	12,309	6,130
税金等調整前四半期純利益	1,005,116	976,649
法人税、住民税及び事業税	510,469	551,932
法人税等調整額	△50,085	△72,829
法人税等合計	460,384	479,103
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6,961	△13,346
四半期純利益	537,770	510,892

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,958,103	2,073,292
減価償却費	36,201	57,152
減損損失	12,309	—
のれん償却額	34,928	48,517
投資有価証券売却損益 (△は益)	△75,576	△6,226
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,878	1,723
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△551	1,556
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	29,912	55,065
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,259	2,015
その他の引当金の増減額 (△は減少)	18,487	8,270
受取利息及び受取配当金	△33,018	△12,834
為替差損益 (△は益)	—	29,783
持分法による投資損益 (△は益)	5,119	3,774
持分変動損益 (△は益)	—	△14,562
売上債権の増減額 (△は増加)	△72,212	48,024
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△19,325	29,678
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2,322	31,308
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,382	27,349
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△217,605	△257,743
その他	△8,702	13,137
小計	1,652,147	2,139,283
利息及び配当金の受取額	33,018	14,229
法人税等の支払額	△1,041,786	△932,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	643,379	1,220,614
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△28,827	△9,127
定期預金の払戻による収入	—	4,662
有形固定資産の取得による支出	△8,323	△3,522
無形固定資産の取得による支出	△40,057	△80,850
敷金及び保証金の差入による支出	△6,765	△76,775
敷金及び保証金の回収による収入	289	3,954
投資有価証券の取得による支出	△57,403	△25,000
投資有価証券の売却による収入	110,476	12,879
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△88,466	△1,653,964
貸付けによる支出	—	△112,579
その他	—	75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,078	△1,940,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	18,347	4,150
配当金の支払額	△782,784	△828,097
少数株主への配当金の支払額	—	△14,700
少数株主からの払込みによる収入	—	32,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△764,436	△806,396
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,484	△11,270
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△279,618	△1,537,301
現金及び現金同等物の期首残高	6,778,327	8,001,977
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 6,498,709	※1 6,464,675

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,958,103	2,054,307
減価償却費	36,201	57,152
減損損失	12,309	—
のれん償却額	34,928	52,412
投資有価証券売却損益(△は益)	△75,576	△6,226
投資事業組合運用損益(△は益)	1,878	1,723
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△551	1,556
ポイント引当金の増減額(△は減少)	29,912	55,065
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,259	2,015
その他の引当金の増減額(△は減少)	18,487	8,270
受取利息及び受取配当金	△33,018	△12,834
為替差損益(△は益)	—	29,783
持分法による投資損益(△は益)	5,119	3,774
持分変動損益(△は益)	—	△13,863
売上債権の増減額(△は増加)	△72,212	120,810
たな卸資産の増減額(△は増加)	△19,325	41,266
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,322	39,391
仕入債務の増減額(△は減少)	△21,382	47,824
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△217,605	△356,284
その他	△8,702	13,137
小計	1,652,147	2,139,283
利息及び配当金の受取額	33,018	14,229
法人税等の支払額	△1,041,786	△932,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	643,379	1,220,614
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△28,827	△9,127
定期預金の払戻による収入	—	4,662
有形固定資産の取得による支出	△8,323	△3,522
無形固定資産の取得による支出	△40,057	△80,850
敷金及び保証金の差入による支出	△6,765	△76,775
敷金及び保証金の回収による収入	289	3,954
投資有価証券の取得による支出	△57,403	△25,000
投資有価証券の売却による収入	110,476	12,879
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△88,466	△1,653,964
貸付けによる支出	—	△112,579
その他	—	75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,078	△1,940,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	18,347	4,150
配当金の支払額	△782,784	△828,097
少数株主への配当金の支払額	—	△14,700
少数株主からの払込みによる収入	—	32,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△764,436	△806,396
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,484	△11,270
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△279,618	△1,537,301
現金及び現金同等物の期首残高	6,778,327	8,001,977
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 6,498,709	※1 6,464,675

【注記事項】

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

(訂正前)

	医療ポータル (千円)	エビデンス ソリューション (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,391,548	410,876	2,802,424	—	2,802,424
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	2,391,548	410,876	2,802,424	—	2,802,424
営業利益 (△損失)	1,271,730	△159,862	1,111,868	(98,625)	1,013,243

(訂正後)

	医療ポータル (千円)	エビデンス ソリューション (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,391,548	439,872	2,831,420	—	2,831,420
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	2,391,548	439,872	2,831,420	—	2,831,420
営業利益 (△損失)	1,271,730	△178,148	1,093,582	(98,625)	994,957

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

(訂正前)

	医療ポータル (千円)	エビデンス ソリューション (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,590,946	410,876	5,001,823	—	5,001,823
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	4,590,946	410,876	5,001,823	—	5,001,823
営業利益 (△損失)	2,439,881	△159,862	2,280,019	(202,524)	2,077,495

(訂正後)

	医療ポータル (千円)	エビデンス ソリューション (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,590,946	439,872	5,030,819	—	5,030,819
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	4,590,946	439,872	5,030,819	—	5,030,819
営業利益 (△損失)	2,439,881	△178,148	2,261,733	(202,524)	2,059,209

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

（訂正前）

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	<u>2,561,069</u>	224,084	17,270	<u>2,802,424</u>	—	<u>2,802,424</u>
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	30,896	—	1,782	32,678	(32,678)	—
計	<u>2,591,966</u>	224,084	19,052	<u>2,835,103</u>	(32,678)	<u>2,802,424</u>
営業利益（△損失）	<u>1,120,354</u>	△7,305	△1,403	<u>1,111,645</u>	(98,402)	<u>1,013,243</u>

（訂正後）

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	<u>2,590,065</u>	224,084	17,270	<u>2,831,420</u>	—	<u>2,831,420</u>
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	30,896	—	1,782	32,678	(32,678)	—
計	<u>2,620,962</u>	224,084	19,052	<u>2,864,099</u>	(32,678)	<u>2,831,420</u>
営業利益（△損失）	<u>1,102,068</u>	△7,305	△1,403	<u>1,093,359</u>	(98,402)	994,957

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（訂正前）

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	<u>4,555,131</u>	411,680	35,011	<u>5,001,823</u>	—	<u>5,001,823</u>
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	43,510	—	1,782	45,292	(45,292)	—
計	<u>4,598,641</u>	411,680	36,793	<u>5,047,115</u>	(45,292)	<u>5,001,823</u>
営業利益（△損失）	<u>2,332,059</u>	△44,513	△5,879	<u>2,281,666</u>	(204,171)	<u>2,077,495</u>

（訂正後）

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	<u>4,584,126</u>	411,680	35,011	<u>5,030,819</u>	—	<u>5,030,819</u>
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	43,510	—	1,782	45,292	(45,292)	—
計	<u>4,627,637</u>	411,680	36,793	<u>5,076,111</u>	(45,292)	<u>5,030,819</u>
営業利益（△損失）	<u>2,313,773</u>	△44,513	△5,879	<u>2,263,380</u>	(204,171)	<u>2,059,209</u>

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）
 （訂正前）

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	224,084	17,270	241,354
II 連結売上高（千円）			<u>2,802,424</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	<u>8.0</u>	0.6	<u>8.6</u>

（訂正後）

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	224,084	17,270	241,354
II 連結売上高（千円）			<u>2,831,420</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	<u>7.9</u>	0.6	<u>8.5</u>

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）
 （訂正前）

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	411,680	35,011	446,692
II 連結売上高（千円）			<u>5,001,823</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	8.2	0.7	8.9

（訂正後）

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	411,680	35,011	446,692
II 連結売上高（千円）			<u>5,030,819</u>
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	8.2	0.7	8.9

(企業結合等関係)

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

(省略)

2 共通支配下の取引等

(省略)

(訂正前)

(4) 発生したのれんの金額等

のれん金額

126,908千円

発生原因

メビックス株式会社の今後の事業展開によって期待される将来の収益力に関連して発生したもの

償却方法及び償却期間

のれん金額については、10年間で均等償却しています。

(訂正後)

(4) 発生したのれんの金額等

のれん金額

261,192千円

発生原因

メビックス株式会社の今後の事業展開によって期待される将来の収益力に関連して発生したもの

償却方法及び償却期間

のれん金額については、16年間で均等償却しています。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額
(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 39,323.95円	1株当たり純資産額 38,331.94円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,576,996	10,214,827
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	286,312	184,661
(うち新株予約権)	(23,310)	(12,901)
(うち少数株主持分)	(263,001)	(171,759)
普通株式に係る四半期末(期末)の純資産額(千円)	10,290,684	10,030,165
1株当たり純資産額の算定に用いられた四半期末(期末)の普通株式の数(株)	261,690	261,666

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 39,084.44円	1株当たり純資産額 38,331.94円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,514,318	10,214,827
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	286,312	184,661
(うち新株予約権)	(23,310)	(12,901)
(うち少数株主持分)	(263,001)	(171,759)
普通株式に係る四半期末(期末)の純資産額(千円)	10,228,006	10,030,165
1株当たり純資産額の算定に用いられた四半期末(期末)の普通株式の数(株)	261,690	261,666

2 1株当たり四半期純利益金額等
(訂正前)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	4,072.51円	1株当たり四半期純利益金額	4,539.63円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	4,017.00円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	4,514.29円

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	1,063,034	1,187,921
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	1,063,034	1,187,921
期中平均株式数(株)	261,027	261,678
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,607	1,469
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	2,059.44円	1株当たり四半期純利益金額	2,191.79円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	2,032.03円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	2,167.59円

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	537,770	573,570
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	537,770	573,570
期中平均株式数(株)	261,125	261,690
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,522	2,922
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(訂正後)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	4,072.51円	1株当たり四半期純利益金額	4,300.11円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	4,017.00円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	4,276.10円

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	1,063,034	1,125,243
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	1,063,034	1,125,243
期中平均株式数(株)	261,027	261,678
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,607	1,469
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	2,059.44円	1株当たり四半期純利益金額	1,952.28円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	2,032.03円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	1,930.72円

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	537,770	510,892
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	537,770	510,892
期中平均株式数(株)	261,125	261,690
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,522	2,922
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年4月30日

エムスリー株式会社
(旧会社名 ソネット・エムスリー株式会社)
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 善場 秀明
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているエムスリー株式会社（旧会社名 ソネット・エムスリー株式会社）の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、エムスリー株式会社（旧会社名 ソネット・エムスリー株式会社）及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

「第5 経理の状況 2. 監査証明について」に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

【表紙】

【提出書類】	確認書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の8第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年4月30日
【会社名】	エムスリー株式会社 (旧会社名 ソネット・エムスリー株式会社)
【英訳名】	M3, Inc. (旧英訳名 So-net M3, Inc.) (注) 平成21年6月22日開催の第9回定時株主総会の決議により、平成22年1月1日付で会社名を上記の通り変更しました。
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 谷 村 格
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	東京都港区芝大門二丁目5番5号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長 谷村格は、当社の第10期第2四半期（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）の四半期報告書の訂正報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認しました。

2 【特記事項】

特記すべき事項はありません。